

2008-4-15

ふじさわ・九条の会ニュース



NO12

発行人 ふじさわ・九条の会 事務局長 斎藤隆夫 0466-35-7104

Eメール fujisawa9jo@infoseek.jp HP <http://fujisawa9.hp.infoseek.co.jp/>

3周年記念集会 井上ひさしさん、ハーフ・ムーンによる

「講演と音楽のゆうべ」に、715人つどい



―集会を共催したふじさわ・九条の会と地域九条の会の皆さん―



―講演される井上ひさしさん―

4月4日、藤沢市民会館大ホールにて、「ふじさわ・九条の会」3周年記念行事として、大庭・江ノ電沿線・六会・明治地域・

辻堂文化・湘南台などの地域九条の会との共催で、「講演と音楽のゆうべ」が開催されました。参加者は715名、ふじさわ・九条の会がこれまで行った集会では一番大勢集まって頂きました。講演は、中央の九条の会呼びかけ人の一人である井上ひさしさんで「九条を生きる」というテーマで話されました。

講演の中で井上さんは、藤沢に於ける無防備地域条例の運動を高く評価されました。また、今日の戦争では、第1次世界大戦では一般市民の戦死者は5%程度だったものが、ベトナム戦争では95%イラク戦争ではもっと大勢の市民の戦死者が増

えていることなども話されました。「平和とは将来に希望がある状態である」との言葉で、中立国の役割、九条を守ることの大切さを訴えられました。**井上さんのお話を聞いた感想**

―アンケートより―

- *わずかな時間で、無防備地域というキーワードで現状から歴史までとても 様々なことを学ばせて頂きました。
- *第1次大戦から戦争の形が変わり続け、軍人より市民にとって戦死が身近になるという構図にぞっとしました。
- *ユーモアがある、でも力強い講演が良かった。戦争を起こさせない為努力して行こうというエネルギーを貰いました。
- *平和の言葉の持つ響き、歴史を別の角度からみた切り口に改めて言葉の重さを感じました。
- *戦死者の割合に市民が一番多いのに驚きました

参加者を魅了した

ハーフ・ムーンの調べ

第1部は、地元片瀬に住む「ハーフ・ムーン」の琢磨ご夫婦がギター、ウクレレを使って演奏され、優しい調べが、参加者を魅了しました。



―演奏されるハーフ・ムーンのお二人―

九条の会活動に対する 逆風、強まる

藤沢では

三野議員・原議員(さつき会)が市議会で 六会・九条の会ふるさと祭り参加に、 クレーム質問

3月25日に行われた藤沢市議会予算特別委員会において、さつき会の三野由美子議員が、昨年行われた「六会ふるさとまつり」に、六会・九条の会が出展した展示物について、政治的活動ではないか、又箱根町の新聞記事を引き合いに出してカンパ活動を行っていたのではないかなどの中傷・誹謗質問を行いました。また、3月28日行われた藤沢市議会本会議でも、同じくさつき会の原輝雄議員が、九条の会の実態調査をせよと市当局に迫る発言を行いました。質問理由は、展示物を見た市民から政治的主張になっているとの苦情が寄せられたからというもの。

六会・九条の会直ちに反撃、 両議員に事実無根を認めさせる

これに対し、六会・九条の会は直ちに両議員の市議会発言のテープ起こしをし、市議会事務局、生涯学習課にもって行き、『両議員の発言は、現場を見もしないで一方的に市議会で取り上げた「六会・九条の会」にたいする事実を反する中傷誹謗発言である、我々には、議会で取り上げられたまま、何ら反論する機会が与えられていない。議会で釈明の機会を与えるか、市当局を交えた両議員との話し合いの場をセットするか、どちらかを設定するよう』申し入れを行なったところ、4月10日、三野・原両議員、市の生涯学習課、六会・九条の会の三者会談が開かれました。

話し合いの結果、三野、原両議員とも指摘するようなことはなかったことを認めました。

今後ともみんなの力を結集し

公民館使用規制を止めさせよう

今回の三野・原議員の質問は、藤沢市議会を使って、九条の会の活動を公民館から閉め出そうとねらったものですが、十分な事実確認に基づく質問でなかったため、六会・九条の会の機敏な反撃にあって、質問の非を認めざるを得なくなりました。しかし、三野議員は、日本会議首都圏地方議員懇

談会の役員として、憲法改正を進めようとする有力なメンバーであり、これで彼女達の策謀が終結したわけではなく、引き続き、九条の会の活動に攻撃を加えてくると思われます。今後とも、議会に於ける三野・原議員らの動向に注目し、市民の公民館活動を制限するいかなる攻撃にもみんなで力を合わせ、断固反撃してゆく必要があります。

国会では

新憲法制定議員同盟が 新体制で活動開始

3月4日、国会では、中曽根元首相、安部晋三前首相が集まり、憲法改正に向けて超党派の運動を進めようと、民主党の鳩山幹事長や前原前代表を議員同盟の役員に取り込み、新たな体制の基に、改憲運動を進めようとしています。

議員同盟の総会では、

「我々と正反対の九条の会と称する勢力が、全国に細かく拠点作りを進めており、それに対抗してゆくには、よほどこちらも地方に拠点を作ってゆかなければならない」

「各党の地方組織に憲法改正委員会を、超党派の全国的な国会議員、地方議員の連合組織を作ろう」
「これまでの地方での改憲運動の中心になってきた日本会議ばかりでは運動の広がりには欠ける。青年会議所や商工会議所にもお願いして改憲世論を広げてゆこう」

などという方針が出されたとのこと。

地方から、草の根運動で

九条を守る運動をさらに広げよう

前記、藤沢市議会に於ける、さつき会の三野議員や原議員の九条の会の公民館活動を規制しようと言う質問は、こうした中央の新憲法制定議員同盟の動きに呼応した行動だという事が出来ます。改憲派も超党派の運動という事で、地方にも草の根運動を広めようとしています。

憲法を変えるかどうかは、党派を超えた国民的問題です。私たちも、これまで以上に草の根運動を強め、党派を超えて、市議員や県議員、自民党や公明党、民主党支持者にも運動を広げ、憲法を守る運動を強力に進めていくことが大切だと思います。
(小林)

藤沢市長選、九条の会アンケートに 当選した海老根氏、9条守ると回答

ふじさわ・九条の会では、藤沢市長選に当たり9条問題、藤沢市の非核平和都市条例問題等について立候補予定者にアンケートを行いました。

当選した海老根氏は

- ①、日本国憲法九条について、1項、2項とも守るべきと考える。
- ②、「藤沢市核兵器廃絶平和推進の基本に関する条例」については、この条例を支持し、市民と協働して平和行政を積極的に推進するとの回答を寄せました。

その他の候補者では、柳谷あき子さんが海老根さんと同回答、星野剛さんは憲法改正・条例見直し、矢後清太郎さんは別回答、平本茂子さんは無回答でした。

《辻堂文化九条の会》 第2回辻堂文化展開く



私・九条・平和
於 元町みんなの家



辻堂文化九条の会では、3月23日から26日にかけて、第2回辻堂文化展を開催しました。今年は、会が発足してから2回目の文化展となり、絵画や手作り陶器、刺繍など素晴らしい作品が出品されました。56名が参加しました。

今年は、作品紹介トークと合わせて、吉川敏夫さんの歌声コンサートも行いました。ピアニストの辻堂元町の藤原はるみさんの応援も得て、75名が参加しました。吉川さんは「その夏を教えて」

「愛の風車」など15曲、藤原さんは、辻堂や引地川など地域の曲を披露され、春らしく楽しい地域文化の交流が出来ました。大変さわやかで心がウキウキする会でした。(永山)

＝投稿＝

地方でも九条の会 (岩手県一関市)

横山 照 さんより

一関市は、四国四県より広い面積を持つ岩手県の最南端に位置する市です。市の面積は藤沢市の38倍(県内第1位)ありますが、人口は12万6千人で、藤沢市の3分の1です。産業は、米作り、林業を中心とする農業都市です。

一関九条の会は、05年6月150人が集まり結成されました。現在の会員は350名で、市民の過半数の支持を合い言葉に活動を行っています。具体的行動は、①、月1回の個別訪問署名活動(現在3千筆超)②、ニュースの発行(2月現在33号)③、講演会、映画会の開催(3ヶ月に1回)を行っています。昨年12月には、多くの市民にカンパを頂き、地元新聞に意見広告を掲載出来ました。高齢化と過疎化が進む地方ですが、中高年パワーで元気に創意工夫をしながら活動しています。現在の最大の課題は、藤沢同様若手の参加をどう増やすかです。(投稿された横山さんは、月の半分を藤沢と一関で生活されています。)

宮地さんより

強力ハンドマイクを贈呈せる



この程、ふじさわ・九条の会会員である宮地俊作さんより、9の日行動など会の宣伝に使ってほしいと写真の様なハンドマイクの贈呈を受けました。

これは宮地さんのお母さんが亡くなり、故人の遺志として贈呈された物です。スタンド付き、強力パワー、ワイヤレス、テープなどともミキシングの出来る素晴らしいハンドマイクです。なお、地域九条の会の宣伝にも貸し出しますので必要な場合は、事務局まで申し出て下さい。

全国に広がる「9の日宣伝行動」 藤沢では、4月で連続36回

ふじさわ・九条の会が毎月行っている9の日宣伝行動が4月で連続36回となりました。

今年に入って1月～成人式にあわせて1月9日実施。2月、3月、4月～藤沢駅サンパール広場で



一成人式・藤沢駅での宣伝行動一 所、愛知では90カ所、埼玉では40カ所で行われているということです。藤沢では、毎回、手作りの四つ折りチラシを600枚ほど作成し、配布しています。参加者は20名前後、ふじさわ・九条の会の行動としてすっかり定着しました。配布日は原則毎月9の日定例で実施しています。今後とも、多くの会員の皆様のご協力をお願い致します。

実施しました。今、全国に「9の日宣伝行動」が広まっています。憲法改悪反対共同センターの調べによると大阪では80カ

世界が注目する日本の憲法9条 「9条世界会議」開催

日時 ～5月4日～6日

場所 ～幕張メッセ

参加費～1日1000円

世界中で紛争が絶えず、武器が次々と作られる中、地球環境の変化が人々の生存を脅かしています。そんな世界の人々が今注目し始めているのが、日本の憲法九条です。「武器によらない平和」という9条の考え方を世界共通のものにしたいと世界の人々を招き「9条世界会議」が開催されます。

<日程>

5月4日、開場は12:30

9条を考える全体会議

「ふじさわ・九条の会」の事務局数名がオープニングの合唱に出演

5月5日、開場は9:00

9条を生かす分科会

5月6日、ワークショップ、全体文書発表

「ふじさわ・九条の会」 全体集会を開催します

ふじさわ・九条の会も結成3周年を迎えました。例年、全体集会は、記念行事と同時に開催していましたが、記念行事には、会員でない方もたくさんこられ、時間的にも十分とれない為に、今年は全体集会と記念行事は分けて行うことにしました。下記により、第3回の全体集会を開催致しますので、会員の皆さまには、是非多数ご出席下さい。

記

日時 5月24日(土)

13:30～15:30

場所 産業センター6F 研修室3

議題 ①、1年間の活動報告

②、今後の運動方針

③、財政報告

④、役員(世話人、事務局員)

*世話人には、多くの方になって頂くようお願いします。

<事務局だより>

一当面の日程一

4月16日 事務局会議

24日 9条ピースウオーク(茅ヶ崎～藤沢)

13:00 茅ヶ崎駅スタート

16:30 藤沢サンパール広場イベント

18:30 藤沢カトリック教会にて通しで歩いてこられた方と交流会

25日 9条ピースウオーク(藤沢～鎌倉)

9:30 市役所新館前広場スタート

25日 世話人会議

5月 1日 メーカー 奥田公園

3日 9の日宣伝行動 サンパール広場

11:00～12:30

4日 9条世界会議 第1日目

5日 " 第2日目

6日 " 第3日目

25日 ふじさわ・九条の会全体集会

(5月の世話人会を兼ねる)